



東京都立

八王子南特別支援学校 学校だより

令和6年7月1日発行 第4号

八王子市鎌水2-88-1

電話 042-675-8373

発行者 校長 濱辺 清

「命の大切さ」

校長 濱辺 清

入学して3か月が過ぎ、部活動や昼休みの中庭では生徒同士のかかわりが増え、活気に満ちた学校になってきました。

突然ですが、「命は大切であるか？」と聞かれれば、誰もが「大切である」と答えると思います。「命は大切である」と言葉の上の理解だけではなく、一人一人が実感することが大切です。こうした実感は体験する中で得られますが、ただ体験さえすれば実感できるものでもありません。実感がそれだけで終わるのではなく、その実感を通して具体的な行動がとれるようになることが重要となります。

その意味では、今回の「宿泊防災訓練」で、生徒たちは、避難所設営の準備などを通して「命を守る」ためには「人と人がつながるしくみをつくる」ことが大切であることを実感し、「自分たちで協力して解決していく」具体的な行動を経験することができました。

さて、今月後半からは夏休み期間になります。特に下記の①～③の「命を守る」具体的な行動で、9月の新学期に元気に集い合いたいと思います。

- ① 自転車による交通事故に注意してください。交通ルールを守り安全運転を心がけてください。(ヘルメット着用など)
- ② 不審者による事件は、常に身近に起こるかもしれないという意識で、昼間でも暗い場所や人通りが少ない場所は近づかないようにしましょう。
- ③ 深夜外出は、事件事故に巻き込まれる可能性が非常に高くなります。「東京都青少年の健全な育成に関する条例」では、午後11時から翌日午前4時まで、青少年(18歳未満)だけの外出は禁止されています。

「スクラム組んで進みゆく」

主幹教諭 萩原 秀朗

日頃より本校の教育活動への御理解、御協力をいただき、誠にありがとうございます。4月の開校からあっという間に夏を迎えたという感覚ですが、保護者の皆様方はいかがだったでしょうか？宿泊防災訓練は無事終わりましたが、2学期は体育的行事や開校式典、移動教室、進路先見学などが控えております。盛りだくさんな2学期を元気に過ごすために、生活リズムを崩さないようにどうぞお気を付けください。

【宿泊防災訓練を終えて】

6月21日(金)、22日(土)に宿泊防災訓練を行いました。実施した内容は以下の通りです。

実施内容	日	時刻	主な訓練内容	実施場所	
	21日	16:00	【防災体験訓練】		玄関
			煙ハウス体験		
			消火器体験		
		起震車体験		体育館	
		16:30	避難所設営訓練		
		17:15	食事訓練準備		
		18:00	食事訓練開始(夕食)		
	19:30	防災学習		体育館	
	20:45	検温、就寝準備		会議室、教室	
	21:15	就寝		会議室、教室	
	22日	6:00	起床		体育館
		6:30	ラジオ体操		
		6:35	食事訓練準備		体育館
7:00		食事訓練開始(朝食)		体育館、教室	
7:35		訓練のまとめ		体育館	
8:00		引き渡し開始		玄関	
8:30		完全下校 訓練の終了			

5月の校外学習において、立川防災館で体験した内容、各教科・領域等で取り扱った防災学習のまとめとして、それぞれの活動を実践してきました。どの生徒たちも実際の震災を想定しながら、各種活動に対して真剣に取り組む姿が見られました。両科の生徒たちが互いに協力をして食事を準備したり、段ボールベッドを作成するなど、防災講話で講師の先生方から教えていただいた「自助・共助」を体現できていたと実感しています。また、防災学習の一環で、電気の消えた夜の学校をランタンで照らし、防災の意識を保ちながらも活動を楽しむなど、有意義な学習を実施することができました。訓練で体験し、学んだ内容を卒業後の家庭生活や社会生活にぜひ生かしてほしいと思います。

